⑴　健全化法第十二条第一項の規定による報告の概要

北海道夕張市　財政再生計画実施状況報告（概要）

1　計画と具体的な措置の状況

⑴　事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減に関する状況

○　主な歳出削減項目

人件費	職員数の維持、一般職及び特別職給与の削減並びに副市長を設置しないこと等により、計画比約55百万円の削減。
物件費	必要最小限の執行及び契約事務の適正な執行に努めたこと等により、計画比約66百万円の削減。
維持補修費	必要最小限の執行及び契約事務の適正な執行に努めたこと等により、計画比約62百万円の削減。
扶助費	生活扶助等給付費の対象人員や保育所入所人員が見込みを下回ったこと等により、計画比約102百万円の削減。
補助費等	各種補助金などについて真に必要なものに限定して実施。
投資的経費	市営住宅の建設や不用公共施設の除却など真に必要な事業に限定して実施。
公債費	計画どおり償還を行うとともに、地方債償還や北海道市町村振興基金貸付金償還のための減債基金への積立を実施。
他会計繰出金	経営改善や収入の適正化等の取組状況を踏まえ、計画に基づく繰出しを実施。

※当該年度までの累積実績額：14,389百万円）
（うち一般財源相当額：13,081百万円）

⑵　地方税その他の収入の増徴に関する状況

計画どおり合理的な計画徴収に努めた結果、現年度分については市税の徴収率が向上した。

※当該年度までの累積実績額：158百万円）
（うち一般財源相当額：158百万円）

⑶　地方税その他の収入で滞納に係るものの徴収に関する状況

督促の徹底を図り、生活実態の把握と担税力の回復に向けた生活再建を支援するため、ファイナンシャルプランナーによる無料相談を毎月実施し、納付計画を作成するなど、滞納者の納税意識の向上に努めるとともに、督促に応じない悪質滞納者には法的措置に着手した。

※当該年度までの累積実績額：33百万円）
（うち一般財源相当額：33百万円）

⑷　使用料等の変更、財産の処分その他の歳入の増加に関する状況

使用料及び手数料は、平成19年度に実施した引き上げなどの見直しに基づき、引き続き収入確保に努めた。
また、社光ズリ山の売却を開始したほか、金融機関店舗への市庁舎の有償貸与などにより収入確保を図った。

※当該年度までの累積実績額：327百万円）
（うち一般財源相当額：７百万円）

⑸　超過課税又は法定外普通税による地方税の増収に関する状況

法令上の上限の税率などを踏まえて平成19年度に行った見直しを継続して実施した。

※当該年度までの累積実績額：270百万円）
（うち一般財源相当額：270百万円）

2　実質赤字解消の状況

別紙第２参照